

令和7年10月2日 総務部総務課 担当 榊原 ☎076-288-2120

津幡町防災総合訓練について

1. 概要・目的など

地震、水害等による自然災害に際し、地域住民や関係機関が一致協力し、自助・共助・公助が互いに連携し一体となった訓練を行うことにより、「自分たちの地域は自分たちで守る」という認識をもち、「災害に強いまちづくり」の推進を目的とするとともに、防災体制の確立、防災意識の高揚を図ります。

2. 開催日時・日程

令和7年10月12日(日) 午前7時00分から8時40分

3. 場所

中条公園、刈安小学校

4. 出席者

津幡町、津幡町教育委員会、津幡町消防本部、河北中央病院、津幡町消防団、津幡町自主防災クラブ連絡協議会(津幡中央地区自主防災クラブ、中条地区自主防災クラブ、井上地区自主防災クラブ、笠井地区自主防災クラブ、笠野地区自主防災クラブ、英田地区自主防災クラブ、河合谷地区自主防災クラブ、刈安地区自主防災クラブ、萩坂地区自主防災クラブ)、河北郡市医師会、石川県警察津幡警察署、津幡土木事務所、津幡町赤十字奉仕団、津幡町社会福祉協議会、津幡町民生児童委員協議会、津幡町ボランティア連絡会、津幡町福祉会、NTT西日本株式会社北陸支店、(一財)北陸電気保安協会、河北郡市土建協同組合、石川工業高等専門学校、生活協同組合コープいしかわ、(一社)石川県エルピーガス協会河北支部、医療法人社団瑞穂会、医療法人社団友夢会、特別養護老人ホームふいらーじゅ

5. その他 (注意事項など)

令和7年度(第28回)

津幡町防災総合訓練実施要領

津 幡 町

令和7年度(第28回)津幡町防災総合訓練実施要領

1. 目 的

令和5年7月豪雨災害及び令和6年能登半島地震では、本町において甚大な被害が発生しました。また、石川県が27年ぶりに見直し令和7年5月に公表した地震の被害想定では、9つの断層帯で将来、大地震が発生する可能性がある内容となっており、本町においても大きな被害が想定されています。このような想定結果を踏まえ、地震等の自然災害に対する備えのさらなる強化充実が求められています。

津幡町防災総合訓練は、地震、水害等による自然災害に際し、発生初動時においては 地域住民が一致協力して対応すべき訓練を行うことにより、「自分たちの地域は自分 たちで守る」という認識のもと、「災害に強いまちづくり」を推進していくことを目 的とします。

- 2. 日 時 令和7年10月12日(日) 午前7時00分~
- 3. 場 所 中条公園及び刈安小学校
- 4. 主 催 津幡町

5. 参加機関

津幡町、津幡町教育委員会、津幡町消防本部、河北中央病院、津幡町消防団、津幡町自主防災クラブ連絡協議会(津幡中央地区自主防災クラブ、中条地区自主防災クラブ、井上地区自主防災クラブ、笠井地区自主防災クラブ、笠野地区自主防災クラブ、英田地区自主防災クラブ、河合谷地区自主防災クラブ、刈安地区自主防災クラブ、萩坂地区自主防災クラブ、河北郡市医師会、石川県警察津幡警察署、津幡土木事務所、津幡町赤十字奉仕団、津幡町社会福祉協議会、津幡町民生児童委員協議会、津幡町ボランティア連絡会、津幡町福祉会、NTT西日本株式会社北陸支店、(一財)北陸電気保安協会、河北郡市土建協同組合、石川工業高等専門学校、生活協同組合コープいしかわ、(一社)石川県エルピーガス協会河北支部、医療法人社団瑞穂会、医療法人社団友夢会、特別養護老人ホームふいらーじゅ

6. 訓練本部の構成

本部長 町長

副本部長 副町長(中条地区現地災害対策本部長)、消防団長

本部長付 教育長

本 部 員 本部事務局長(総務部長)、総務対策部長(総務課長が代行)、町民生活対策部長(町民生活部長)、健康福祉対策部長(健康福祉部長)、産業建設対策部長(産業建設部長)、教育対策部長(教育部長)、消防対策部長(消防長)、河北中央病院事務長、会計管理者、消防副団長

7. 訓練想定

令和7年10月12日(日)午前6時50分、津幡町から金沢市を経て白山市に至る森本・富樫断層帯を震源とする地震が発生し、震源地に近い津幡町では震度7を観測した。この地震により倒壊家屋からの火災や林野火災、ガス・水道施設の破壊、道路・橋梁の損壊、東部承水路堤防の決壊の恐れ、交通・通信網の混乱等の被害が発生した。さらに、多数の死傷者が発生している模様である。

この地震により甚大な被害を受けた中条地区では、中条地区自主防災クラブ長が同日午前7時に津幡町役場に被害状況の報告を行い、応援要請等を行った。

津幡町長は、報告を受けると直ちに石川県に対して「災害救援出動」を要請するとともに役場内に「災害対策本部」を設置した。また、被害の甚大な中条地区(津幡町字太田地内)に「現地災害対策本部」を設置し、副本部長の副町長を「現地災害対策本部長」として、現地へ派遣した。

その後、災害対策本部長の津幡町長は、被害状況等の把握のため、中条地区の巡視を 行った。

また、この地震の影響により、東部承水路の堤防の天端が陥没し、決壊する恐れが高まった。

令和7年度津幡町防災総合訓練 訓練種目及び担当

訓練会場	訓練種目	部名	担当
役場	災害対策本部設置訓練(参集訓練)	全庁	災害対策本部員
	応援職員受入訓練		総務課
中条公園	通信訓練 (防災行政無線・災害応援協定締結 町)		災害対策本部、総務課(現地災害対策本部)、学校教育課、生涯教育課、子育て支援課、小中学校、公民館、保育園、認定こども園等、放課後児童クラブ、児童センター
	避難誘導訓練	総務	各地区自主防災クラブ、津幡警察署、災害 対策本部、企画課
	被害状況調査・映像伝送訓練	消防	災害対策本部、消防本部
	給水訓練	建設	上下水道課
	炊き出し訓練	建設	町赤十字奉仕団、各地区自主防災クラブ、 農林振興課
	水防訓練		都市建設課、消防本部、消防団、河北郡市 土建協同組合、津幡土木事務所
	緊急物資輸送・受入訓練	総務	監理課、各地区自主防災クラブ、生活協同 組合コープいしかわ
	救護体験	消防	各地区自主防災クラブ、消防本部、女性消 防団
	濃煙通過体験	"	各地区自主防災クラブ、消防本部、消防団
	初期消火訓練(消火器、天ぷら油火災)	"	各地区自主防災クラブ、消防本部、消防団
	仮設トイレ設置訓練	町民 生活	生活環境課
	下水道災害復旧訓練	産業 建設	上下水道課
	土のう作成訓練	消防	津幡中央、中条、井上、英田地区自主防災 クラブ、消防本部、消防団
	小型動力ポンプ放水訓練	消防	津幡中央、笠井、萩坂、河合谷地区自主防 災クラブ、消防本部、消防団
	火災防ぎょ訓練	"	消防本部、消防団
	救出・搬送訓練	IJ	津幡中央、井上、英田、笠野地区自主防災 クラブ、消防本部、消防団
	応急救護所開設訓練		河北郡市医師会、河北中央病院、健康推進課、 消防本部、役場職員(模擬患者)
	災害用伝言ダイヤル体験		NTT西日本株式会社北陸支店
	災害時分電盤操作体験		一般財団法人北陸電気保安協会
	防災展示	建設	都市建設課、石川工業高等専門学校、一般 社団法人石川県エルピーガス協会河北支部
	避難所開設・運営訓練	町生	刈安地区自主防災クラブ(模擬避難者)、 教育総務課、学校教育課、生涯教育課、町 民課、福祉課、子育て支援課、関係機関
刈安小学校	避難所巡回・健康相談訓練	健福	健康推進課
	災害ボランティア現地本部運営設置 受入訓練	11	町赤十字奉仕団、町社会福祉協議会、町民生児童 委員協議会、町ボランティア連絡会、福祉課
	福祉避難所受入訓練	IJ	福祉課、津幡町福祉会
全会場	災害記録訓練		企画課
その他	建物被害調査・整理訓練	町生	税務課
- ,_	巡視員対応(随行)	総務	議会事務局

時間帯 訓練名 7:00 7:30 8:00 9:00 9: 災害対策本部設置訓練 (参集訓練) 通信訓練(防災行政無線・ 災害応援協定締結町) 避難誘導訓練 7:00 8:00 8:00 8:00 8:00 8:00 8:00 7:00 ※要応援協定締結町)	実施機関 災害対策本部員 災害対策本部員 災害対策本部、総務課(現地災害対策本部)、学校教育課、生涯教育課、子育て支援課、小中学校、公民館、保育園、認定こども園等、放課後児童クラブ、児童センター、関係機関 各地区自主防災クラブ、津幡警察署、災害対策本部、企画課 災害対策本部・消防本部
災害対策本部設置訓練 (参集訓練) 通信訓練(防災行政無線・ 災害応援協定締結町) 遊難誘導訓練 7:00 8:00	災害対策本部員 災害対策本部、総務課(現地災害対策本部)、学校教育課、生涯教育課、子育て支援課、小中学校、公民館、保育園、認定こども園等、放課後児童クラブ、児童センター、関係機関 各地区自主防災クラブ、津幡警察署、災害対策本部、企画課 災害対策本部・消防本部
災害応援協定締結町) 7:00 8:00 避難誘導訓練 7:00 7:20	ター、関係機関 各地区自主防災クラブ、津幡警察署、災害 対策本部、企画課 災害対策本部・消防本部
7:00 7:20	対策本部、企画課 災害対策本部・消防本部
被害状況調査・映像伝送訓	
練 7:00 7:50	
遊難所開設·運営訓練 遊難所巡回·健康相談訓練 7:00 8:00	刈安地区自主防災クラブ(模擬避難者)、教育総務課、 学校教育課、生涯教育課、町民課、福祉課、子育て支 援課、健康推進課
災害ボランティア現地本部 運営設置受入訓練 7:00 8:00	町赤十字奉仕団、町社会福祉協議会、町民生児童委員協議会、町ボランティア連絡会、福祉課
福祉避難所受入訓練 7:10 8:00	福祉課、津幡町福祉会
給水訓練 7:40 7:40	上下水道課
建物被害調査・整理訓練 7:40 7:40	税務課
応援職員受入訓練 7:40 7:40	総務課
炊き出し訓練 7:20 8:40	町赤十字奉仕団、各地区自主防災クラブ、農林振興課
水防訓練 7:30 → 7:45	都市建設課、消防本部、消防団、河北郡市土建協同組合、津幡土木事務所
緊急物資輸送·受入訓練 7:30	監理課、各地区自主防災クラブ、生活協同 組合コープいしかわ
救護体験 7:40 8:20	各地区自主防災クラブ、消防本部、女性消防団
濃煙通過体験 7:40 8:20	各地区自主防災クラブ、消防本部、消防団
初期消火訓練 7:40 8:20	各地区自主防災クラブ、消防本部、消防団
仮設トイレ設置訓練 7:40 8:15	生活環境課
下水道災害復旧訓練 7:50 8:40	上下水道課
土のう作成訓練 7:50 8:20	津幡中央、中条、井上、英田地区自主防災 クラブ、消防本部、消防団
火災防ぎょ訓練 8:00 8:20	消防本部、消防団
小型動力ポンプ放水訓練 8:00 8:20	津幡中央、笠井、萩坂、河合谷地区自主防災クラブ、消防本部、消防団
教出・搬送訓練 8:10 8:30	津幡中央、井上、英田、笠野地区自主防災 クラブ、消防本部、消防団
応急救護所開設訓練 8:15 ★ 8:40	河北郡市医師会、河北中央病院、健康推進課、消防本部、役場職員(模擬患者)
災害用伝言ダイヤル体験 災害時分 電盤操作体験 防災展示 7:30 8:40	都市建設課 NTT西日本株式会社北陸支店 一般財団法人北陸電気保安協会 石川工業高等専門学校 一般社団法人石川県エルビーガス協会河北支部
閉会式(訓練講評)	参加者全員

訓練種目別実施要領

時間	訓練種目	状 況	実施要領	実施機関	人員	使用機材
6:40 ~ 7:00	災害対策本部 設置訓練 (参集訓練)	震度7の地震発生に伴い、町災害対策本部を設置する。	町は、震度7の強い揺れに伴い、相当の被害の発生が予測されることから、町災害対策本部を設置する。 職員の参集状況を把握するとともに、被害状況等の確認及び被害が甚大な中条地区の支援のため、中条公園での現地災害対策本部の設置を指示する。	災害対策本部員		防災行政無線等
7:00 ~ 8:00	通信訓練(防災 行政無線·災害 応援協定締結 町)	地、ちようと、 と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	達するとともに、避難に関する 指示を住民に呼びかける。(音 声合成装置により事前に文面	災害対策本部 総務課(現地災 害対策本部) 学校教育課 町内小中学校	2 4 11	防災行政無線 衛星携帯電話
		施設管理者は、 児童生徒園児 で 一年を 一年を 一年で 一年で 一年で 一年で 一年で 一年で 一年で 一年で 一年で 一年で	生涯教育班は、防災行政無線 などあらゆる通信手段を利用 し、町内の生涯教育施設(文化 会館・公民館・体育施設等)の 利用者や職員等の安否確認や 施設の被災状況の確認を行う。	生涯教育課公民館等	4 9	
			子育て支援班は、防災行政無線(携帯機)などあらゆる通信 手段を利用し、町内保育施設、 児童厚生施設等の安否確認、被 災情報等を収集する。 災害対策本部は、被害状況を 踏まえ近隣市町からの支援が 難しいため、災害時相互応援協 定を締結している中能登町、 電場岡垣町、和歌山県上富田 に物資の提供を依頼する。	子育て支援課 町立保育園 認定こども園等 放課後児童クラブ ・児童センター	8 4 7 1 6	
7:00 ~ 7:20	避難誘導訓練	地震が収まる各場では、各場では、場合では、場合では、場合では、場合では、場合では、場合では、場合では、地域では、場合では、場合では、場合では、場合では、場合では、場合では、場合では、場合	地域行大の内ラに強力を という では という できない は と は と は と ない で で で で で で で で で で で で で で で で で 主 う で を 長 を が で で で 主 う を 後 の き と い で で で 主 う で を は 、	津井中英笠笠河刈萩企津 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5 0 5 0 5 0 5 1 5 1 5 1 5 2	避難誘導旗 ヘルメット 電子メガホン その他必要品

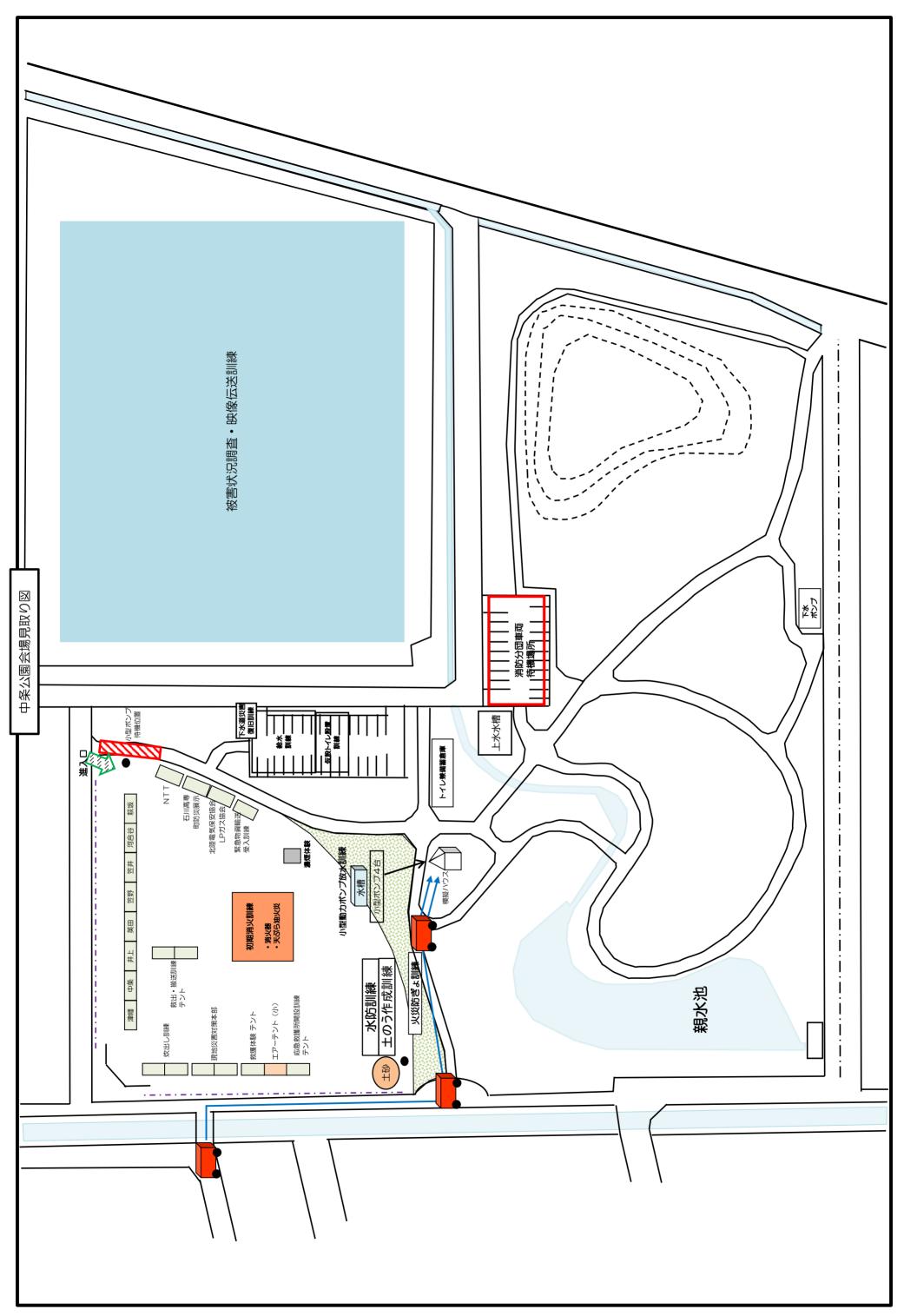
時間	訓練種目	状 況	実施要領	実施機関	人員	使用機材
7:00	被害状況調査・映像伝送訓練	災害発生に伴い、崖の崩落により道路が寸断され、孤立している地区が発生	ドローンを使用し、現地災害 対策本部等へ上空からの映像 を配信	(英元(成) 災害対策本部 消防本部	2 2 2	 更用機材 現地側 ドローン 1式 PC 1式 (Internet 環境) 発電機 ■現地対策本部側 PC 1式 (Internet 環境) TV モニター1台 発電機
7:00 ~ 8:00	避難所開設・運営訓練選難所巡回・健康相談訓練	大規模を変換に関連を変換を表する。	生子刈開全 受 育育ッ 、対を 会注 避、よ 康うど有 を 要	教学生町福子健模刈関 一教学生町福子健模刈関 一教教教課課で推避自機 一教教教課課で推避自機 一教教教課課を選挙を 一教教教課課を 一教教教課課で 一教教教課課で 一教教教課課で 一教教教課課で 一教教教課課 一教教教課課 一教教教課 一教教教課 一教教教課 一教教教課 一教教教課 一教教教課 一教教教課 一教教教課 一教教教課 一教教教 一教教 一教教教 一教教教教 一教教教 一教教教 一教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教 一教教教教 一教教教 一教教教教教教教 一教教教教 一教教教教 一教教教 一教教教 一教教教教教教教教	4 2 2 8 8 3 3 15 3	筆避 防(携段(1.8m×2m) 12 5 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
7:00 ~ 8:00	災ィ運測練では、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	地震発生に伴いとなる。となっている。	津幡町は、町社会福祉協議会に災害ボランティアセンターの設置を要請した。町社会福祉協議会は、町民生児童委員協議会、町ボランティア連絡会、町赤十字奉仕団のアセンターを設置し運営する。	町社会福祉協議会町民民議会の世界では、一大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	1 5 8 5 5 5	長机 6台 椅子 10脚 切仆ボート 3台 筆記用具 1式 会場 刈安小学校

時間	訓練種目	状 況	実施要領	実施機関	人員	使用機材
7:10 ~ 8:00	福祉避難所受入訓練	避難所へ避難してきた方で、福祉的支援が必要な方がいる。	福祉班は、福祉避難所への避難が必要な方を移送するため、本避難所となる施設へ受け入れの可否を確認する。	福祉課	2	公用車 1台
7:10 ~ 7:40	給水訓練	地震により中条地区において配水管破損による断水被害が発生した。	被害発生により上下水道班は、避難場所である中条公園において臨時給水所を設置し、避難した住民への臨時給水を行う。	上下水道課	7	2t トラック 1台軽トラック 1台軽トラック 201組立給水タンク1台応急給水栓 1基板看板 1枚ポリタンク 15個給水袋 100枚
7:10 ~ 7:40	建物被害調 查·整理訓練	災害発生に伴い、 り災証情報を 行に必要な情報を 収集するため、 内の民間建物の被 害調査が必要とな る。	て町内に所在する建物の被害 状況を調査する。 調査後、調査結果を整理す る。	税務課	5	公用車 2台
7:10 ~ 7:40	応援職員受入訓練	災害発生時に、 外部からの応援職 員を迅速かつ的確 に受け入れる。	受援計画に基づき、応援職員の執務スペースを確保する。	総務課 監査委員事務 局	1 2	
7:20 ~ 8:40	炊き出し訓練	地震により建物等が損壊し、自炊能力が無くなり避難者の食料確保が必要となる。	防災クラブ及び農林振興班は、 災害対策本部から支給された アルファ米の炊き出しを実施 する。	各地区自主防農林振興課	1 各 1 7	た2た1た1た300た2た2た2た2た2た2た2た2た2た2た2た3た2た3た3た3た3た3た3た3た3た3た3よ3
7:30 ~ 7:45	水防訓練	地震の発生により東部承水路堤防の天端が陥没し決壊する恐れが高まった。	出動命令を受けた消防団員は、現場到着後、水防本部長の命令により水防活動を開始する。応援要請を受けた町(都市建設課)も消防団と連携し作業(積土のう工法)にあたる。※消防団員は救命胴衣を装着し、安全管理を図る。	消防団本部 (副婦子) (副婦子) (副婦子) (副婦子) (別田) (別田) (別田) (別田) (別田) (別田) (別田) (別田	1 5 5 5 5 2 3 1 1 2	ダンプ1台土のう袋200 枚水防資機材 1 式土砂土砂3 ㎡鋼杭80 本掛矢5 丁スコップ15 丁一輪車5台
7:30 ~ 8:00	緊急物資輸送· 受入訓練	地震発生に伴い、多くの住民が 食料等の援助を求 めている。	災害対策本部長の要請により、監理班に緊急物資調達を指示。(指示は防災行政無線を使用する。)監理班は中条公園備蓄倉庫等から物資(カンパン・飲料水)を搬入する。各地区自主防災クラブ員は避難の人数分の緊急物資を受入れる。	監理課 各地区自主防 生活協同組合 コープいしか わ	7 各2 1	防災行政無線 (車載機) 車両 2台 カンパン 11箱 飲料 11ケース テント 1張 机 1台 コンパネ 3枚 ブルーシート 1枚 ビニール袋50枚

時間	訓練種目		実施要領	実施機関	人員	使用機材
7:40	救護体験	各地区自主防災	自主防災クラブ員を対象に	津幡中央自主防	2	訓練用半身人形
~		クラブ員は、救護	応急手当についての講習・実技	中条自主防	2	3体
8:20		体験として心肺蘇生法及びAEDの	指導を実施する。 ・心肺蘇生法	井上自主防 英田自主防	$\frac{2}{2}$	AEDトレーナー3基 電子メガホン
		生伝及いAEDの 使用方法を体験学	・ 心	英田日王防 笠野自主防	1	電子メルホン 1基
		習する。	TL D	笠井自主防	1	ブルーシート
		I / G o		萩坂自主防	1	1枚
				河合谷自主防	1	消毒用エタノール2個
				 女性消防団員	3	説明用パネル PPロープ
				対性情め回負	ა 1	テント 1張
				114154. 1 1414	_	(※テントリース)
						(雨天時追加資機材)
7:40)	小手によりが生	「	净帐点子件	1.0	机 3台
7:40 ~	濃煙通過体験	地震により発生 した建物火災で充	煙の充満したテントの中を 通過し、煙の恐さを体験する。	津幡自主防 中条自主防	1 0 1 5	濃煙体験テント 1 スモークマシン1 式
8:20		満している煙の中		井上自主防	1 5	スモーク液 2本
		から屋外へ避難		英田自主防	1 5	ドラムコード 3 個
				笠野自主防	2	ナイロン袋 200枚
				笠井自主防 萩坂自主防	2 2	
				河合谷自主防	$\frac{2}{2}$	
				.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	_	
				俱利伽羅分団 ※四十二部	1	
7:40	初期消火訓練	(消火器)	(消火器)	消防本部 消防本部	1 2	初期消火 1式
~	初期何代訓練消火器	地震により、火	(何久命) 水消火器を使用した標的へ	津幡自主防	$\begin{array}{c} 2 \\ 2 \\ 0 \end{array}$	ガスボンベ 2本
8:20	・天ぷら油火災	災が発生した。	の注水により、使用方法を習得	中条自主防	2 0	水消火器 50 本
		(天ぷら油火災)	する。	井上自主防	2 0	模擬消火装置 1~2
		地震発生により	(天ぷら油火災)	笠野自主防	4	ガスコンロ 2式
		ガスコンロのてんぷら油から発火し	てんぷら鍋内の油に点火し、 濡れシーツ等を用いて消火し、	英田自主防 萩坂自主防	2 0	石膏ボード 2 枚 天ぷら鍋 2 個
		た。	描述シーク等を用いて相欠し、 ガスの元栓を閉じる。	秋级自主防	4	大
		, 40	77 - 371 E C 144 C C 0	河合谷自主防	4	ガソリン 適量
						灯油 適量
				俱利伽羅分団	4	シーツ 10 枚 机 2 台
						バケツ 2個
						,
7:40	仮設トイレ設			生活環境課	5	簡易トイレ
~ 8:15	置訓練	損により、避難所 のトイレが使用で	った中条公園に簡易トイレの 設置を行う。			スツール型 3基
0.13		きないため、仮設				
		のトイレを設置す				
		る。				
7.50	下水 送 巛 宝 煁	地震に中条地区	汚水管の被害状況を把握す	トエッス細	1	ライトバン 1台
7:50 ∼	下水道災害復	地長に甲条地区 において下水道管	ろが官の被告状仇を允強。 るため、自走式テレビカメラで	上下水道課	4	フィトハン I iii 机
8:40	旧訓練	渠が破損した疑い	管渠等の目視による点検を合			椅子 1脚
0.40		がある。	わせて行う。			矢印板 2個
						カラーコーン 3個
						カラーバー 2本 カメラ調査車 1台
						マンホールキー2本
						案内用パネル 1組
						無線機 2台
7:50	土のう作成訓	地震の発生によ	土嚢の作成 (適切な量の砂を	津幡自主防	5	ダンプ 1台
~	練	り東部承水路堤防	補充、結び方)を体験	中条自主防	1 0	土のう袋 200 枚
8:20		の天端が陥没し、 決壊する恐れが発		井上自主防 英田自主防	5 5	水防資機材 1式 土砂 3 m ²
		伏壌りる恋礼が発 生		大川日土別 	Э	工砂
				津幡分団	5	掛矢 5丁
				中条分団	5	スコップ 15丁
				井上分団	5	一輪車 5台
				能瀬分団	5	
				消防本部	2	

時間	訓練種目	状 況	実施要領	実施機関	人員	使用機材
8:00 ~ 8:20	小型動力ポンプ放水訓練	地震により建物火災が発生し、延焼拡大する恐れがある。	各地区自主防災クラブ長は 小型ポンプによる消火を消火 班長へ指示する。 消火班長は消火班員とと に小型ポンプを水槽横に設置 し、吸水とともにホース1本を 延長し放水、出火建物の消火に あたる。 (各クラブ担当内訳) 吸水、ポンプ操作 2名 ホース延長、放水 2名 伝令 1名	津幡自主防 笠井自主防河合谷自主防 萩坂分団 消防本部	5 5 5 5 5 3	自主防災ポックラブ 小吸管 ホでである。 でである。 消防体験である。 が体験である。 が体験である。 が体験である。 が体験である。 がは、カガックである。 のでは、カガックでは、カガックである。 のでは、カガック
8:00 ~ 8:20	火災防ぎょ訓練	地震により倒壊 した家屋から火拡大 した家生し延焼拡大 している。また、 ではより消火を ではまれた。 で用不能の では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	消防団は、副団長の指示で防火水槽から吸水し、2分団で中継送水し2線放水を実施する。※自主防災クラブとの同時放水(小型動力ポンプ放水訓練)	消防団本部 笠谷分団 種分団 河合谷分団 消防本部	1 5 5 5 5	分団車両 3 台 消防ホース 管槍
8:10 ~ 8:30	救出・搬送訓練	地震により倒壊した家屋に要救助者がいる。	倒壊家屋内の要救助者を屋 外へ救出し、仮設避難場所へ搬 送する。	津幡自主店 井上田自主主 等 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	5 5 5 5 5 4 5 3	本部 ・デルル ・デルル ・要形数体 ・般送所 ・般送所 ・般送所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り ・ り
8:15 ~ 8:40	応急救護所開 設訓練	地震により負傷 者が発生し、避難 場所へ搬送されて くる。	応急救護所を開設する。町は河 北郡市医師会に、医師、看護師 の派遣を要請する。派遣され院 医師・看護師(河北中央病院負 師・看護師含む)は、模タルー が、では、 では、 では、 では、 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	観光課)	1 5 1 3 9 10	エアーテント 1式 テント 1式式 オート・シート 1式式 机 3台式 ガード 1台 ボード 1体 筆記用具 傷病者管理表 医療資機材数表
7:30 ~ 8:40	災害用伝言ダイヤル体験	地震の発生により、被災地への通信が増加したため、軽軽によりなるをでいる。	の安否情報等の確保のため、避難所となった中条公園に衛星に有機器を導入し、被災地の通信を確保する。 (大規模災害時の家族の安否として設定される災害用伝するとしてい「171」を体験するといいでは、災害時の安否である。)	NTT 西日本株式 会社北陸支店	2	テント 1 張 机 3 脚 イス 6 脚 ドラムコード
7:30 ~ 8:40	災害時分電盤 操作体験		模擬分電盤による災害時の 操作方法について体験する。 (震災時の通電火災防止) 過去の地震、水害についての パネル展示、パンフレットの配 布	一般財団法人 北陸電気保安 協会	4	テント 1 張 机 2 脚 イス 4 脚
7:30 ~ 8:40	防災展示		住宅耐震についての相談会、 防災用品の展示を行う。	都市建設課	2	テント 1 張 机 1 脚 イス 2 脚 展示ボード 2 枚

時間	訓練種目	状	況	実施要領	実施機関	人員	使用	幾材
7:30	防災展示			まちなかハザード標識の展	石川工業高等	5	テント	1張
\sim				示を行う。	専門学校		机	1 脚
8:40							イス	5 脚
7:30	防災展示			発電機等の防災用品の展示		5	テント	1張
~				を行う。	石川県エルピ		机	2脚
8:40					ーガス協会河		イス	5脚
					北支部			



津幡町防災総合訓練 閉会式 (配列)

現地災害対策本部テント

| 現地災害対策

衡

#

(K) X

本部長・副本部長・本部長付・本部員

無 蜃 臣 籨 無 無 \mathbb{H} +# 刑 務 無 ュ 誤 因 $\not \vdash$ 臣 無 臣 1 浜 因 +41 定 帮 医 믎 準幡中央地区自主防災クラブ 条地区自主防災クラブ 上地区自主防災クラブ 笠井地区自主防災クラブ 笠野地区自主防災クラブ 英田地区自主防災クラブ 何合谷地区自主防災クラブ 萩坂地区自主防災クラブ 赤 + 1 #無 1 郡市土建 協同組 $\sqrt{\Box}$ 日本北陸支店 L I 国 41 疅 溪 咲 #稵 川 業 高 華 東 門 学

町長 講評

議会議長 挨拶

消防団長 閉会の挨拶

生活協同組合コープいしかわ

石川県エルピーガス協会阿北支部